

高松市郊外のヤマダ電機跡

大型の中古品販売店

子会社が出店

ヤマダ電機子会社で関「買い取り・販売店「再楽」・アイ・シー（群馬県東地方を中心に中古品の「リプラス」を展開するシ）高松市）は14日、高松市

郊外に大規模店を開く。四国に店舗を構えるのは初めて。昨年10月に移転したヤマダ電機の店舗跡に出店し、家電や家具、宝飾品など約1万2000点を取り扱う。買い取

りにも応じる。

3階建ての建物を以前の設備を生かした居抜きで使う。延べ床面積は約1650平方メートル。テレビやエアコンなどの中古家電のほか、テーブルやソ

ファといった家具も取り扱う。

家電はヤマダ電機グループの保守拠点で分解・整備するなど、利用者の安心に努める。

ドンドンアップ（盛岡市）が全国展開する古着

店「ドンドンダウン」もアイ・アイ・シーがフラッシュチェーン（FC）として店内の一角で運営する。約1万点の古着をそろえる。エコや再利用、割安さを打ち出して顧客を獲得する。